

府市港湾局の設置に伴い

給与・勤務条件を提案

昨年一昨年も否決

9月2日、府当局は府職
労に対し「大阪府市港湾局

の設置に伴う職員の給与・勤務条件について「提案しました。昨年、一昨年は府市港湾委員会の設置に伴う職員の給与・勤務条件について提案がりましたが、いずれも大阪府市で設置された。昨年、一昨年は府市港湾委員会の設置に伴う職員の給与・勤務条件について提案が撤回されているもの

堺泉北港・阪南港も含めて府市港湾局に

今回の提案では、これまでの「府市港湾委員会の設置」に加えて、堺泉北港・阪南港も含め、大阪府・大阪市がそれぞれ管理している港湾・海岸を一体的に管理・運営する府市港湾局を設置するとし、府市港湾局に勤務する職員は、大阪市の職員の身分をあわせ持ち、給与は大阪府の規定に基づき支給するとしている。府市港湾局の職員は、大阪市の職員の身分をあわせ持ち、給与は大阪府の規定に基づき支給するとしている。府市港湾局の職員は、大阪市の職員の身分をあわせ持ち、給与は大阪府の規定に基づき支給するとしている。

なり、勤務条件は大阪市の規定となります。

府市港湾局に勤務する職員の給与は、大阪府の規定に基づき大阪府が支給することとなり、評価制度についても府の制度に基づき実施するとしています。しかし、勤務条件は大阪市の規定に基づき、休暇制度や互助会、共済組合は市職員と同じ制度となります。

昨年5月の住民投票で大阪府構想が否決されたにもかかわらず、トップダウンで無理やり府市統合をすすめることは、職場を混乱させるだけでなく、防災体制や機能を低下させることにもなりかねません。

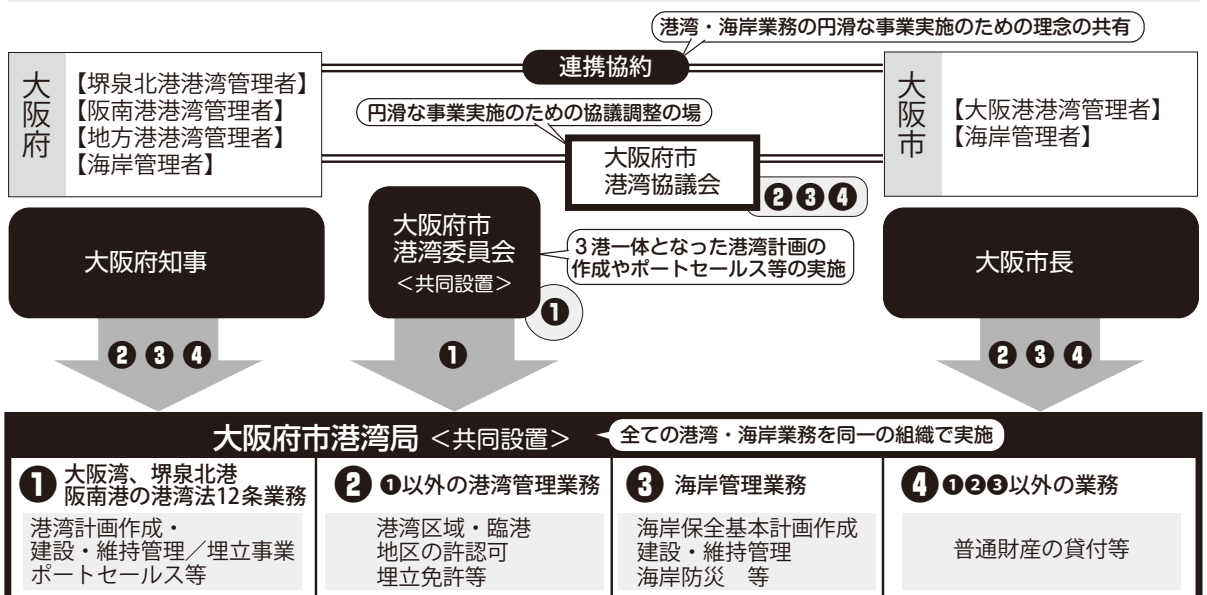
トップダウンの府市統合

府当局は、府市港湾局の設置で「すべての港湾・海岸業務を同一の組織で実施」と説明していますが、府と市が共同設置する行政委員会である港湾委員会が港湾計画やポートセールス

府職員は、トップダウンによる統合に反対するとともに、職場の意見を集約し、交渉を強化します。

制度設計の概要

- 従前案「行政委員会の共同設置」は、港湾管理の中心となる法第12条業務に関し、知事・市長から独立した執行機関として、外部有識者による意思決定の一元化が実現
- 今回は、従前案の特徴を活かしつつ、
 - ・法第12条以外の業務のより円滑な事業実施のため「連携協約」・「法定協議会」を追加
 - ・府市の港湾業務に加え、府の地方港湾及び海岸業務も同一の組織で担えるよう「府市港湾局の共同設置」に変更し、従前案を強化



大阪府市港湾局 <共同設置> 全ての港湾・海岸業務を同一の組織で実施			
1 大阪湾、堺泉北港、阪南港の港湾法12条業務 港湾計画作成・建設・維持管理/埋立事業 ポートセールス等	2 1以外の港湾管理業務 港湾区域・臨港地区の許認可 埋立免許等	3 海岸管理業務 海岸保全基本計画作成 建設・維持管理 海岸防災 等	4 1,2,3以外の業務 普通財産の貸付等

府人事委員に要請、意見交換

9月6日、府労組連(府職・大教組)は、大阪府人事委員に対し、あた

府労組連は4つの重点項目に沿って「職員数の削減で時間外勤務が増加・恒常化している」「メンタル疾患で休職・退職に追い込まれる職員が後を絶たない」など、リアルな職場実態を伝えました。

9月6日、府労組連(府職・大教組)は、大阪府人事委員に対し、あた

府労組連は、職場からのと

を解決すべき



府労組連は4つの重点項目に沿って「職員数の削減で時間外勤務が増加・恒常化している」「メンタル疾患で休職・退職に追い込まれる職員が後を絶たない」など、リアルな職場実態を伝えました。

売けられる職場に



と話し合うべき」などの意見が出されました。10月には府人事委員会の報告が予定されています。府労組連は、職場からのと

りくみをすすめる、あたりまえの賃上げの実現、安心して働き続けられる職場づくりをめざして全力で奮闘します。

全国から6500人が大集合 学んで交流して元気に!

9月3日(土) 4日(日)の2日間、「第36回自治体にはたらく女性

じみの憲法学者の木村草太さんを講師に「平和は憲法によって守られる!」

始動! おきなわ平和ツアー実行委員会

原水爆禁止世界大会のリアルな報告も



報告を聞いた参加者から「代表団で頑張ってくれた二人の臨場感あふれる報告に感動した」との感想が述べ

9月2日、府職労70周年記念「おきなわ平和ツアー」(12月16~18日)実行委員会を開催しました。原水爆禁止2016年世界大会(広島)に参加した青年2人から特別報告がありました。

新庄さん(府税)は「初めて世界大会に参加して、参加者全員が核兵器をなくしたいという志をもって参加していた。2日目の分科会で平和行進がすごく印象

に残って、来年は必ず参加したいと思った」と報告。塚元さん(総務農林)は、「原水爆禁止世界大会とは?という素朴な疑問をきっかけて学んで世界大会に参加しました」と切り出し、大会1日目(開会総会と青年のつどい「原水爆禁止に向けた動き」、2日目(分科会「被爆の実相 失われた尊厳」、3日目(閉会総会「核兵器廃絶に向けて」、宮島弾丸ツアー(番外編)に参加した感想など27枚ものパワポでユーモアを交えてリアルな報告をしました。

長時間労働を本気になって解



を述べてきた。本日のみなさんの意見も踏まえ、報告で

声だけでは解決しない「ワークライフバランスの推進や職員の健康のために本気になって解決しなければならぬ」「労使がもっ

府職労70周年

おきなわ平和ツアー

2016年12月16日(金)~18日(日)

募集 40名(締切11月15日)

参加費 5万円(飛行機・バス代、2泊4食、旅行保険代)

※青年組合員には別途補助あり

16日(金) 	7:00	関西空港集合
	8:00	関西空港発
	10:20	那覇空港着 (バス移動・弁当) 辺野古テント村 到着 (座り込み行動、シュノーケリング、カヌー、船上視察etc)
	16:30	東村つつじエコパーク 到着 (やんばるの森散策etc)
	19:00	夕食バーベキュー
	20:30	交流会(キャンプファイア)
17日(土) 	7:00	朝食
	8:30	バス出発 高江ヘリパッドテント村 (バス移動・弁当) 南部戦跡めぐり (アブチラガマ、ひめゆりの塔、平和祈念公園・平和の礎etc)
	17:30	那覇市内ホテル 到着
	19:00	おきなわ現地交流会
18日(日) 	7:00	朝食
	9:00	フリー ※オプション企画あり
	17:15	那覇空港集合
	18:15	那覇空港発
	20:00	関西空港着

女性も男性も安心して働き続

女性部 要求書提出

8月26日、府職労女性部は、第62回女性部定期大会で決定した要求書を松井知事あてに提出しました。

今年、育児・介護休業法が改正され、子の範囲の拡大によって、特別養子縁組の監護期間中の子、養子縁組里親に委託されている子等が新たに対象となりました。しか

1日目は全大会と夕食交流会、2日目は10の分科会がありました。記念講演ではテレビでもおな

憲法によって守られる?! 立憲主義ってなんだ? について講演されました。立憲主義や集团的自衛権、安保法制など、憲法やいろいろな法律が関係していることを再確認でき、より理解を深めたいと運動を進めていくことが大切だと感じました。文化行事ではジャズピアノによる語りとピアノ演奏で平和と環境の大切さを感じることができました。夕食交流会では、各都道府県の紹介を含めた出し物で大いに盛り上がりました。

